

令和5年度 公社等経営評価シート  
(対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日)

概 要	名 称	公益財団法人宮崎県芸術文化協会		所在地	宮崎市宮田町3-46	
	電話番号	0985-31-2780		ホームページ	<a href="http://miyazakigeibun.jp/">http://miyazakigeibun.jp/</a>	
	設立年月日	昭和55年10月3日	代表者	会長 岩切 裕敏	県所管部・課	総合政策部 みやざき文化振興課
	総出資額	102,800 千円		県出資額	0 千円	県出資比率 0.0%
	設立目的	宮崎県民の芸術文化活動を奨励、援助するとともに、各種芸術文化事業を実施することにより、本県芸術文化の振興に寄与することを目的とする。				
特記事項						

内容		令和3年度	令和4年度	令和5年度
改革 工 程	①公社等のあり方 見直し	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等) (実績) 公益目的事業比率:93.2%	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等) (実績) 公益目的事業比率:91.7%	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等)
	②公社等の 経営見直し			
	経営・事業 運営改善	(計画) 事業運営方針の検討 (実績) 評議員会・理事会において 検討を行った。	(計画) 事業運営方針の検討 (実績) 評議員会・理事会において 検討を行った。	(計画) 事業運営方針の検討
	財務改善	(計画) 事業収益の拡充 (実績) 「みやざき文学賞」受賞作品 集の頒布等により収入確保 を図った。	(計画) 事業収益の拡充 (実績) 「みやざき文学賞」受賞作品 集の頒布等により収入確保 を図った。	(計画) 事業収益の拡充
組織等適正 化	(計画) 事務執行体制の適正化 (実績) 公認会計士の活用等を図 った。	(計画) 事務執行体制の適正化 (実績) 公認会計士の活用等を図 った。	(計画) 事務執行体制の適正化	
③県と公社等 の関係見直し				
人的支援見 直し	県派遣職員の必要性の 検討	—	—	—
財政支出見 直し	・補助金支出の在り方の 検討	(計画) 補助事業を生かした協会の さらなる活性化 (実績) コロナ禍のなか、芸術文化活 動を思うように実施できない 状況の中で、前年度同様に、 コロナ対策を徹底しながら実 施する取組や創造性・チャレ ンジ性のある取組を支援す ることにより、県民の芸術文 化活動が途絶えることなく活 発な展開を図ることができ た。	(計画) 補助事業を生かした協会のさらなる活 性化 (実績) 県内文化活動継続支援事業費補助金 が令和3年度で終了し、補助金額が減 少したが、前年度同様に、コロナ対策 を徹底しながら実施する取組や創造 性・チャレンジ性のある取組を支援す ることにより、県民の芸術文化活動が 途絶えることなく活発な展開を図るこ うできた。	(計画) 補助事業を生かした協会 のさらなる活性化
④情報公開推進	・ホームページでの財務 状況の公開の検討	(計画) 財務情報の公開 (実績) 内閣府の公益法人インフォ メーションホームページ上で 財務情報を公開	(計画) 財務情報の公開 (実績) 内閣府の公益法人インフォメーション ホームページ上で財務情報を公開	(計画) 財務情報の公開

	(人)	令和4年度				令和5年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	16	0	5	11	16	0	5	11
	常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	15	0	4	11	15	0	4	11
	職員数	1	0	0	1	1	0	0	1
財政支出等	(千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	県委託料	10,448	10,625	18,962	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	41,194	26,550	17,601	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	2,955	0	0	
その他の県からの支援等									

	事業名	事業内容	令和4年度	令和5年度	種別
			決算額(千円)	予算額(千円)	
主な県財政支出の内容	① アーツカウンシルみやざき機能拡充事業	「アーツカウンシルみやざき」体制の充実を図り、文化団体への助言や相談対応、人材育成研修等を実施する。	10,662	10,662	委託料
	② 県民芸術祭補助	みやざき文学賞の実施、加盟団体が行う事業への補助等	9,573	9,573	補助金
	③ ひなた文化活動推進事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた文化団体を支援するため、県民や地域の文化を活性化する取組に対する支援及び経済の再生に資するにぎわい創出につながるようなアートイベントを実施する。	8,300	8,300	委託料
	④ 運営費補助	人件費等の事務局経費に対する補助	8,028	8,139	補助金
	⑤ 協働による地域課題解決公募型事業	短歌のスタンプラリー開催に対する補助	500	0	補助金

実施事業	① 芸術文化団体への文化活動・公演に対する助成 ② 県民芸術祭 ③ みやざき文学賞 ④ 芸術文化賞表彰 ⑤ 会報誌の発行 ⑥ アーツカウンシルみやざきの設置
------	---

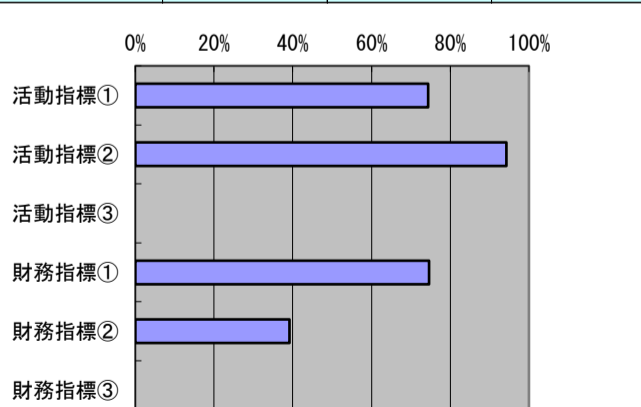
	指標名	算式(単位)	令和4年度			令和5年度	令和6年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
活動指標	① 県民芸術祭の総入場者数	(人)	4,500	3,348	74.4%	5,000	5,500
	② みやざき文学賞の応募作品数	(点)	740	698	94.3%	900	920
	③ アーツカウンシル相談件数	(件)	—	223	—	240	250
指標の設定に関する留意事項		アーツカウンシル相談件数について、団体の県内芸術文化振興への寄与度を図る観点から新たに指標として追加。					

	正味財産増減計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
経常収益	61,800	41,542	41,477	資産	106,763	106,302	103,702
経常費用	60,943	42,470	44,617	流動資産	3,963	3,502	1,269
当期経常増減額	857	-928	-3,140	固定資産	102,800	102,800	102,433
経常外収益	0	0	0	負債	167	635	1,175
経常外費用	0	0	0	流動負債	167	635	1,175
当期経常外増減額	0	0	0	固定負債	0	0	0
当期一般正味財産増減額	857	-928	-3,140	正味財産	106,596	105,667	102,527
一般正味財産期首残高	105,739	106,596	105,667	指定正味財産	0	0	0
一般正味財産期末残高	106,596	105,668	102,527	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	一般正味財産	106,596	105,667	102,527
指定正味財産期末残高	0	0	0	(うち基本財産への充当額)	102,800	102,800	102,433
正味財産期末残高	106,596	105,668	102,527	(うち特定資産への充当額)	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

指標名	算式(単位)	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値
① 自主事業比率	自主事業費 ÷ 経常費用計 × 100 (%)	86.0	64.2	74.7%	68.0	70.0
※ 令和4年度 実績値の算式	28,398千円 ÷ 44,250千円 × 100					
② 自己収入比率	補助金等を除く収入 ÷ 経常収益計 × 100 (%)	17.9	7.0	39.1%	10.0	10.0
※ 令和4年度 実績値の算式	2,914千円 ÷ 41,477千円 × 100					
③						
※ 令和4年度 実績値の算式						
指標の設定に関する留意事項	早急な財務状況の改善は困難なことから、当面は緩やかな改善を目指す。					

直近の県監査の状況	<p>令和4年度包括外部監査(令和4年7月27日から令和5年3月15日)において、下記のとおり指摘事項があり対応を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務諸表の注記について ⇒これまで財務諸表の注記を作成していなかったところ、令和4年度決算から作成することとした。</li> <li>・会計処理規程について ⇒誤植があった箇所について、理事会での承認を経て改正した。</li> </ul>
-----------	---

総合評価	<p>公社等自己評価</p> <p>改革工程は概ね計画どおり達成しており、アーツカウンシルみやざきが精力的に活動しながら、文化団体への助言や文化活動の支援を行っている。 今後も当協会の使命である県内の文化活動の促進を図っていく。また令和3年度に開催された国民文化祭等による文化振興の機運醸成も生かし、各文化団体及び文化活動の一層の活性化に取り組む。</p>	<p>県所管部課二次評価</p> <p>みやざき文学賞の応募作品数は目標値には達しなかったが、10代から90代までの幅広い年代の県民が受賞するなど、県民の裾野の拡大が図られた。 財務内容については、実施事業の多くが県の補助による公益性の高いものではあるが、引き続き自己収入の確保等を図る必要がある。 今後も県民に広く積極的、効果的な活動の支援を図る必要がある。</p>
	<p>評価 (A.良好、B.ほぼ良好、C.やや課題あり、D.課題多い)</p> <p>改革工程 B 活動内容 A 財務内容 B 組織運営 A</p>	<p>評価 (A.良好、B.ほぼ良好、C.やや課題あり、D.課題多い)</p> <p>改革工程 B 活動内容 B 財務内容 B 組織運営 B</p>
	<p>目標達成度</p> 	<p>公社等改革推進委員会三次評価</p> <p>活動内容について、指標の目標は下回っているものの、アーツカウンシルみやざきの機能強化による県内芸術文化活動促進に向けた取組については評価できる。 財務内容については、いずれの指標においても昨年度に引き続き目標を大きく下回っており、自己収入確保に向けた取組の強化が必要である。 今後も、国民文化祭等からの県内文化振興の機運醸成の流れを活かして、県民の芸術文化活動促進を効果的に取り組むことが求められる。</p>